

HITACHI

日立プラズマテレビ専用壁掛けユニット

形名

TB-PKC0021

設置説明書

このたびは日立プラズマテレビ専用壁掛けユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。正しくお使いいただくために、この「設置説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは、必ず保管してください。

◎ このプラズマテレビ壁掛けユニットは、

日立バックキャリアユニット

TB-PSC0021

と併用して、

次の日立プラズマテレビのモニターとAVCステーションを壁面に取付けてご使用いただくためのものです。

取付け可能な日立プラズマテレビ

32V / W32-PD3000,W32-PDH3000,W32-PDH2200

37V / W37-PD3000,W37-PDH3000,W37-PDH2200,W37-PDT1

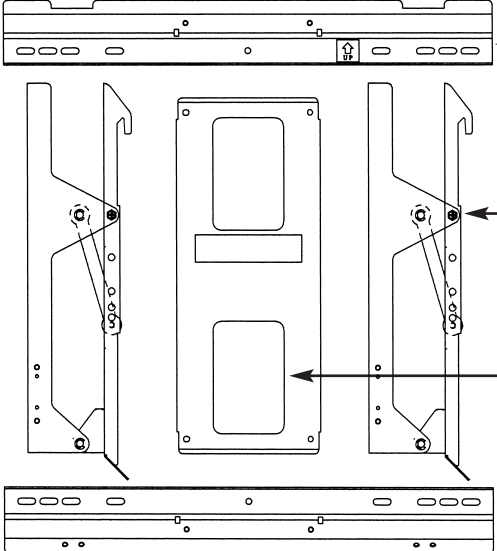



42V / W42-PD3000,W42-PDH3000,W42-PDH2200

- プラズマテレビの取付けには特別な技術が必要です。お客様による工事は一切行わないでください。
- 設置は、必ず取付け工事業者に依頼してください。
- 取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- 壁掛けユニットを壁面に設置後、壁掛けユニットを撤去しますと、壁面に取付けネジ類の穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。またプラズマテレビを長期間ご使用になりますと、プラズマテレビの熱や空気の流れて壁面が変色することがありますのでご了承ください。

◎ 販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため取付け場所の強度には、プラズマテレビおよび壁掛けユニットの荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工をお願いいたします。
- 各取付けに際しては、必ず2人以上で行ってください。
- 設置説明書で指定されているネジ類は全数確実に締めつけてください。

部品構成表

 <p>壁金具 (上) 1個</p> <p>モニター金具 2個</p> <p>壁金具 (中) 1個</p> <p>壁金具 (下) 1個</p>	<p>部品袋に収納してあります</p>  <p>M6×18ネジ 10本 M5~6用平ワッシャー 8個</p>  <p>配線クランプ 2個 (粘着テープ付)</p> <p>37V型専用部品</p>  <p>ブラケット (右) (左) 各1個 M6×18ネジ 4本</p>
--	---

使用上のご注意 安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

●製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような絵表示をしています。



警告

■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

■この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



■この記号は注意（警告を含む）を促す内容を示します。



■この記号は禁止の行為であることを示します。



■この記号は指示の行為であることを示します。



注意(一般)



禁止(一般)



分解禁止



指示(一般)



電源プラグをコンセントから抜くこと

安全上のご注意



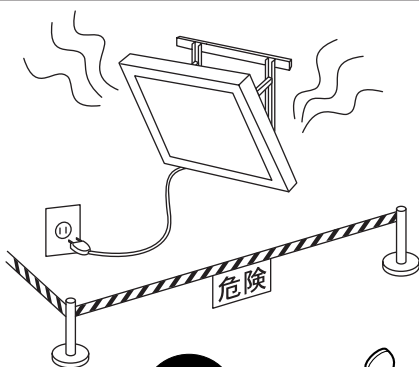
警告

■異常が発生したらプラズマテレビの電源プラグを抜き、人が近寄れないよう処置してください。

万一、
・プラズマテレビのガタや振動が激しい、
・取付けネジや部品のゆるみやはずれがある、
などの異常状態でご使用になると、傷害の原因になります。

異常が発生したらすぐに、

- ① プラズマテレビの電源スイッチをOFFにしてください。
- ② 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③ 人が近寄れないようロープを張るなどの処置をしてください。
- ④ 販売店に連絡してください。



電源プラグを
コンセントから
抜く



販売店へ
連絡を



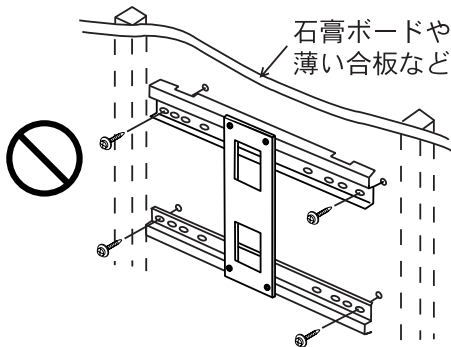
工事業者以外
取扱い禁止

■壁掛けユニットの設置や取付けの移動、角度の調整を行う際は、必ず販売店に依頼してください。

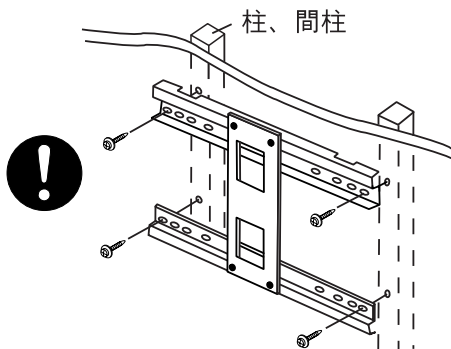
誤った設置や調整はプラズマテレビが落下してけがの原因になります。

設置場所について

警告



石膏ボードや
薄い合板など



柱、間柱

■壁掛けユニットを設置する壁面は、プラズマテレビと壁掛けユニット等の総合荷重に長期間十分耐え、また地震や想定される震動や外力に十分耐える施工を行ってください。

誤った取付けを行った場合、プラズマテレビが落下して傷害の原因になります。

(プラズマテレビ+壁掛けユニット)の合計質量

=44kg・・・W42-PD3000, W42-PDH3000, W42-PDH2200

=41kg・・・W37-PD3000, W37-PDH3000, W37-PDH2200,
W37-PDT1

=33kg・・・W32-PD3000, W32-PDH3000, W32-PDH2200

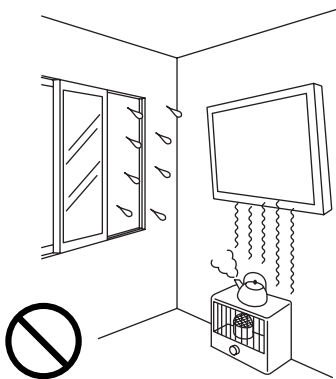
●壁が木造の場合の取付け

荷重は必ず柱や間柱に持たせるようにし、強度が不足する場合は補強してください。石膏ボードや薄い合板の壁面に直接取付けないでください。ネジ等は壁構造や材質に最適な市販品をお求めください。

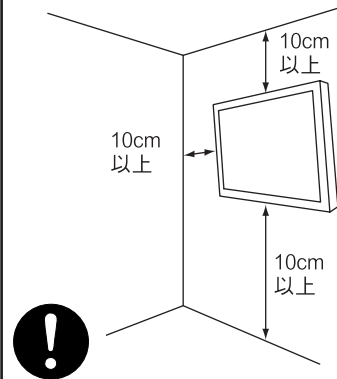
●壁がコンクリートの場合の取付け

プラズマテレビの荷重に十分に耐える市販品のアンカーをお求めください。

注意



■温度や湿度の高いところや水のかかるところに取付けないでください。火災や感電の原因になることがあります。



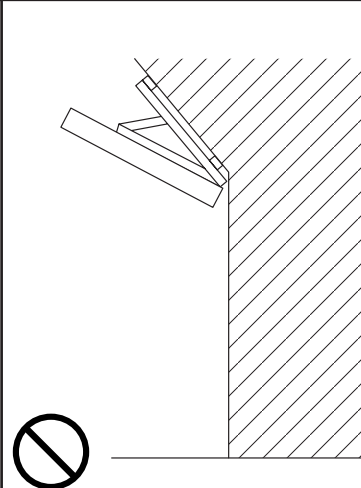
■通風孔をふさがないでください。また周囲に十分に距離をとり通風をさまたげないようにしてください。

内部が高温になって火災の原因になることがあります。



■エアコンディショナーの吹出し、吸込み口のそばに取付けないでください。

■ほこりや油煙、たばこの煙の多い場所に取付けないでください。火災の原因になることがあります。



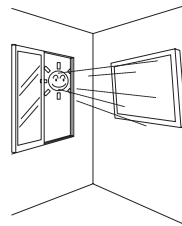
■壁掛けユニットは垂直面以外の壁面には取付けないでください。

内部が高温になって火災の原因になることがあります。また落下による傷害の原因になることがあります。

⚠ 注意



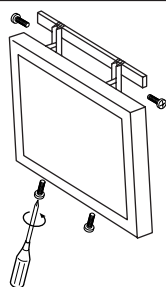
■ 振動の多いところや衝撃や大きな力がかかる場所に取付けないでください。
落下や破損による傷害の原因になることがあります。



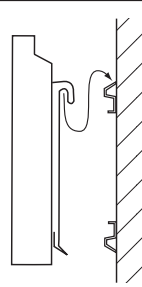
■ 直射日光や強い光の当たる場所に取付けないでください。
明るすぎるところでのご使用は目を疲れさせます。

設置するとき

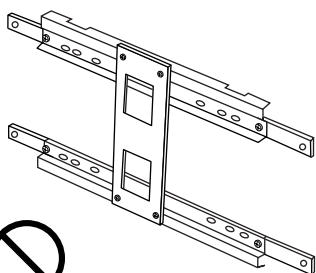
⚠ 警告



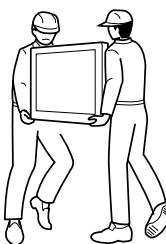
■ ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締めつけてください。
プラズマテレビが落下してけがの原因になります。



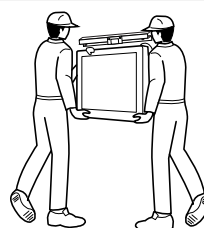
■ テレビ取付金具上部の引掛けつめが壁金具の切欠きに入っていることを確認してください。
プラズマテレビが落下してけがの原因になります。



■ 部品を改造したり、正規の使いかた以外の使いかたをしないでください。
プラズマテレビが落下してけがの原因になります。



■ 設置作業は必ず2人以上で行ってください。
重量物が落下してけがの原因になります。

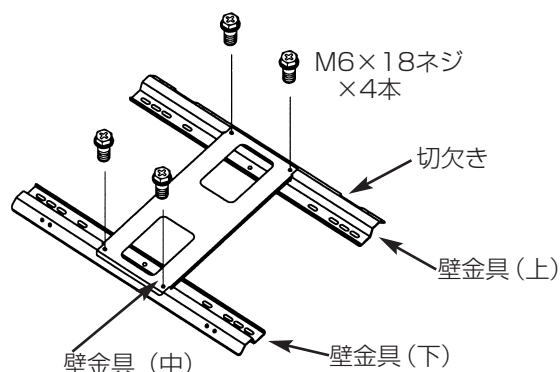


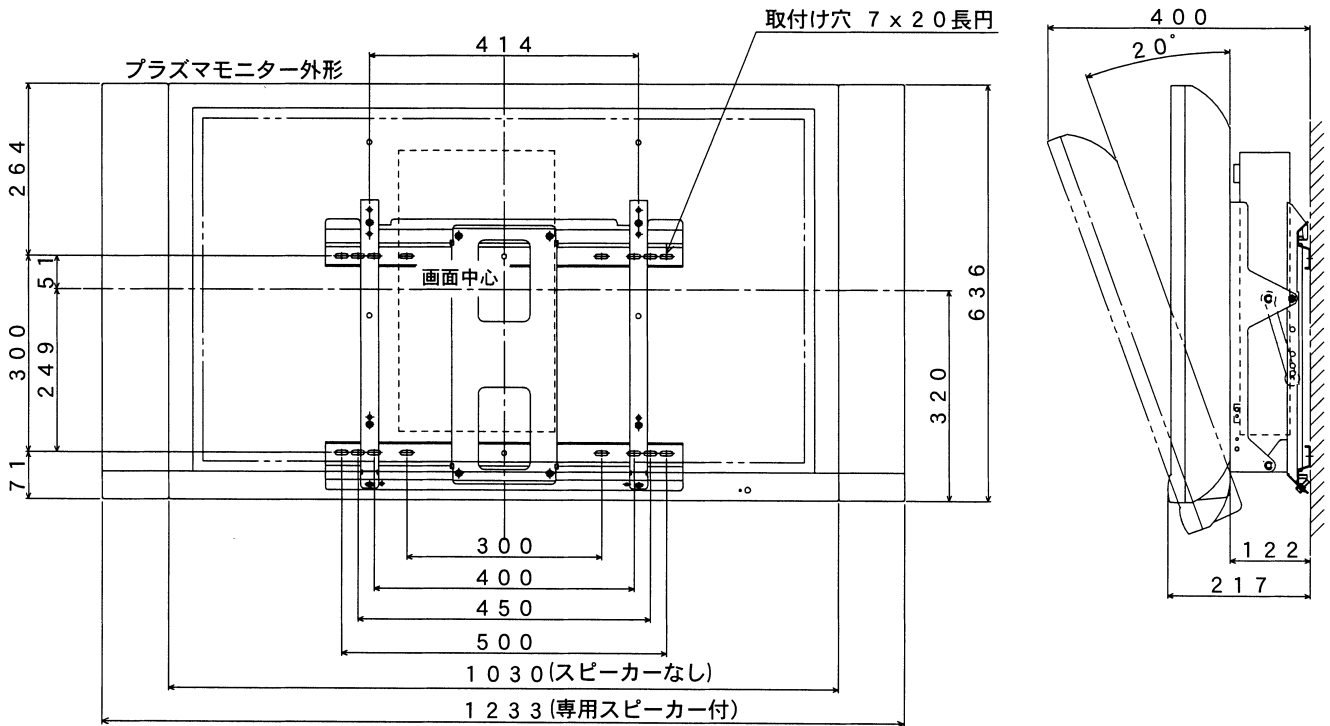
■ 指を挟まないように注意してください。

設置方法

壁金具の組み立て

■ 壁金具（上）、（中）、（下）をM6×18ネジ4本で組み立ててください。

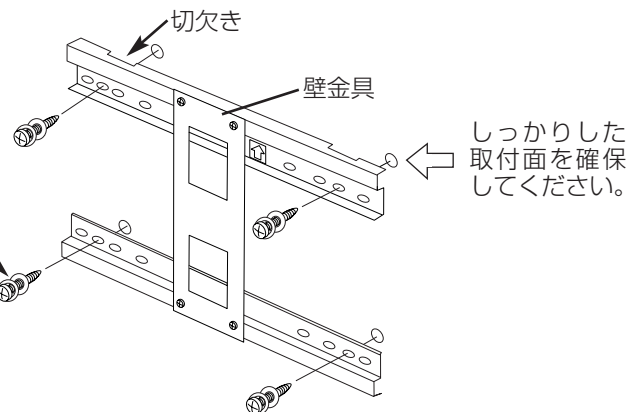




4. 壁金具を壁面にしっかりと取付けてください。

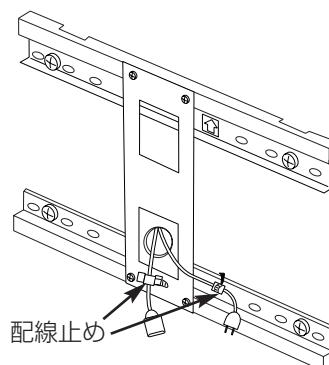
- 取付けは壁金具の長円穴上下各2ヶ所以上にバランスよく行ってください。

必要に応じて同梱のワッシャーを使用してください。



電源コードなどケーブル類のスタイル取り

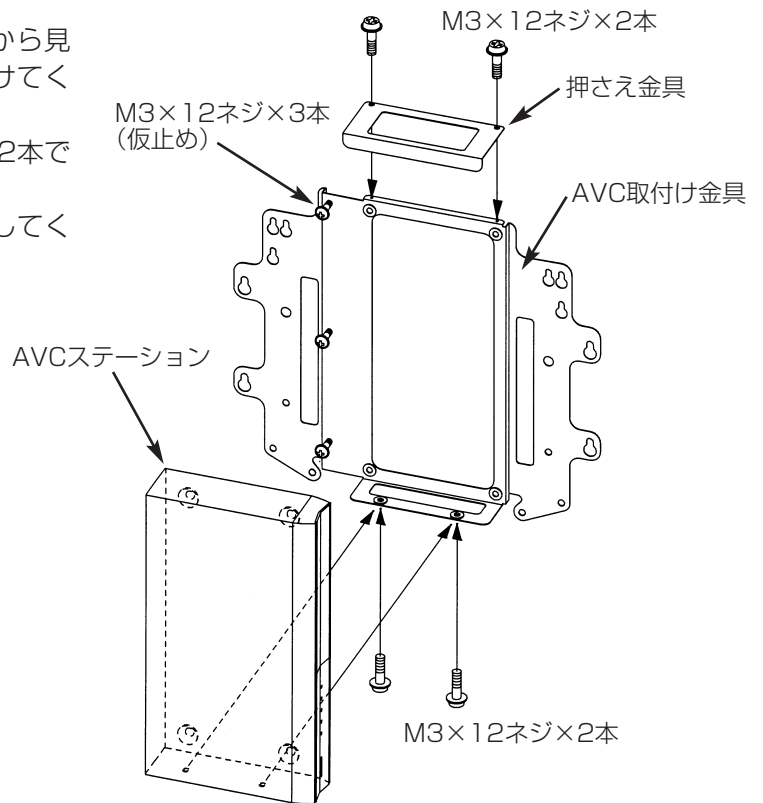
- プラズマテレビの電源コードや信号ケーブルなどをプラズマテレビの背面側で引廻すときは、配線止めを利用するなどして、コードを傷つけないようにしてください。



AVCステーションとバックキャリアを組立てる

- 別売の日立バックキャリアユニットTB-PSC0021を用意してください。
- 組立て方法の詳細はTB-PSC0021の設置説明書をご覧ください。

- ① AVC取付け金具をAVCステーションの正面から見て左側面のネジ穴にM3×12ネジ2本で取付けてください。
- ② 押さえ金具をAVC取付け金具にM3×12ネジ2本で取付けてください。
- ③ M3×12ネジ3本をAVC取付け金具に仮止めしてください。

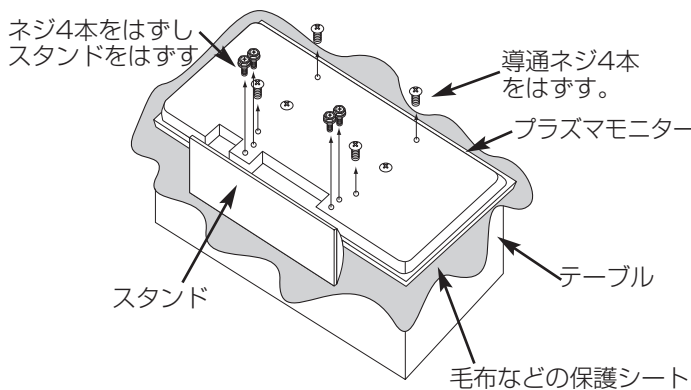


AVCステーションとモニター金具をプラズマモニターに取付ける

1. スタンドをはずす

W32-PD3000, W32-PDH3000, W32-PDH2200

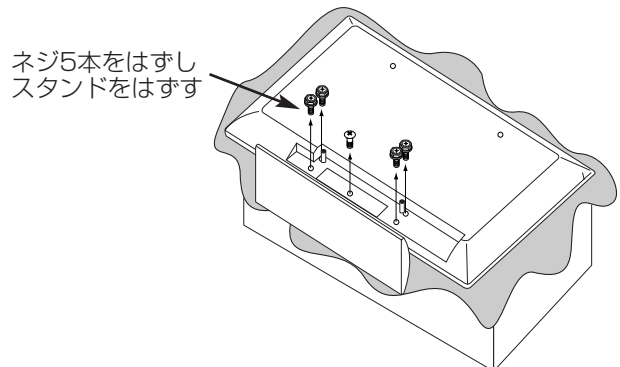
- ① プラズマモニター後面のネジ4本をはずしスタンドをはずしてください。
- ② 裏カバーのアースをとめるための導通ネジ4本をはずしてください。
(中央の導通ネジ2本ははずさないでください。)



W37-PD3000, W37-PDH3000, W37-PDH2200

W37-PDT1

- プラズマモニター後面のネジ5本をはずしスタンドをはずしてください。

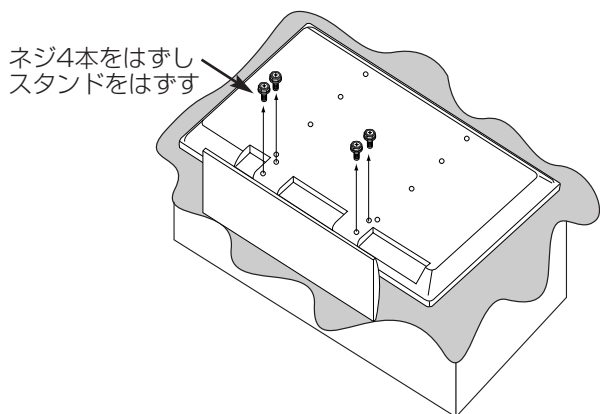


W42-PD3000

W42-PDH3000

W42-PDH2200

- プラズマモニター後面のネジ4本をはずしスタンドをはずしてください。



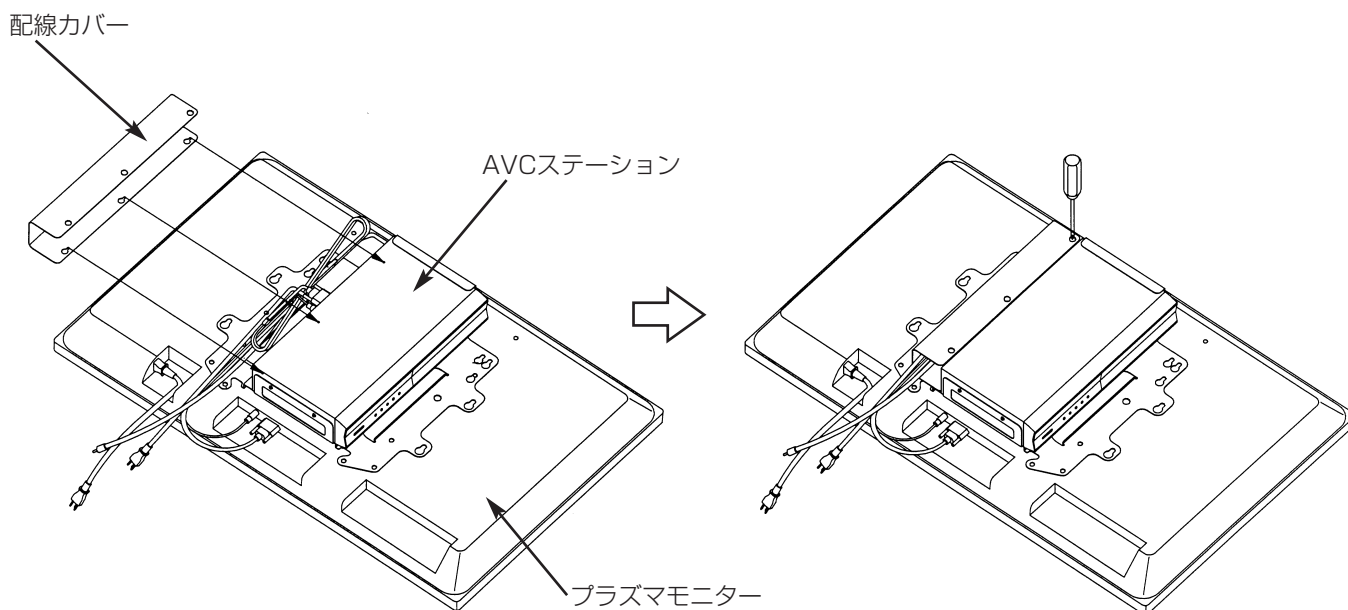
2. 専用スピーカーなどを取付ける。

- 必要に応じて専用スピーカーなどをそれぞれの取扱説明書の指示に従って取付けてください。

3. 配線をする。

- プラズマモニター、AVCステーション、スピーカーなど壁面側に取り付けられる機器に接続される配線類は全て次の段階で完了させてください。
機器が壁面に取り付けられた後の機器への配線は困難です。

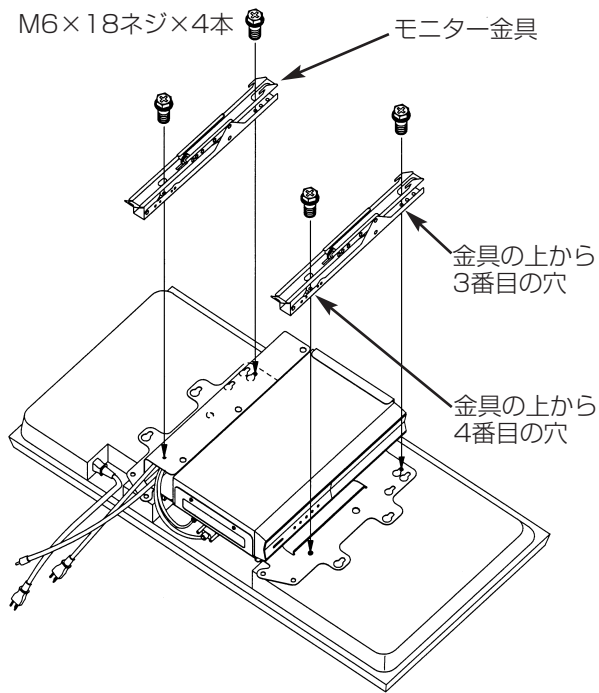
- ① 組立てたAVCステーションとAVCバックキャリアをプラズマモニターの背面の取付け穴に合わせて乗せてください。
- ② プラズマモニターとAVCステーションに接続する全ての配線を接続してください。
- ③ AVCステーション専用接続ケーブルなど余長のあるケーブルを図のように束ねてください。
- ④ バックキャリアユニットTB-PSC0021の配線カバーをAVC取付け金具に仮止めしたネジに引っ掛けた後、締めつけてください。



4. モニター金具を取付ける

W32-PD3000, W32-PDH3000, W32-PDH2200

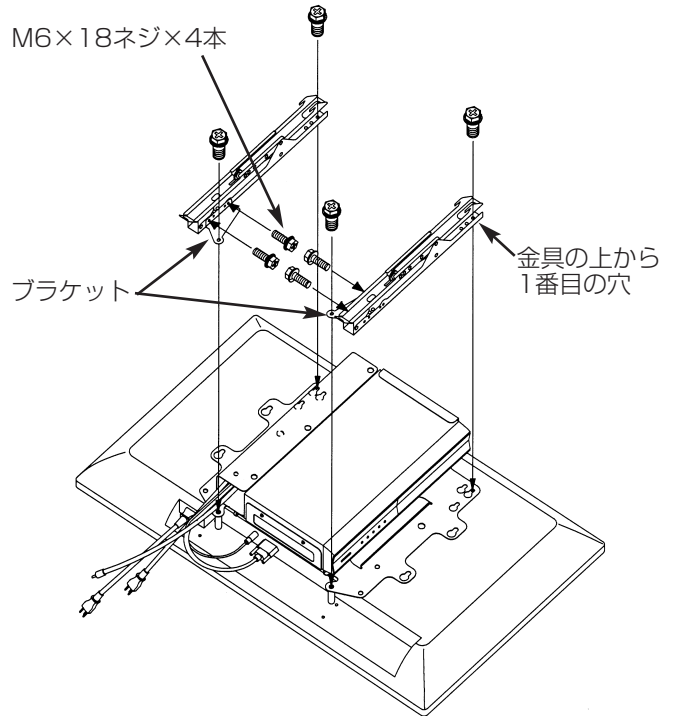
- プラズマモニター背面にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



W37-PD3000, W37-PDH3000, W37-PDH2200,

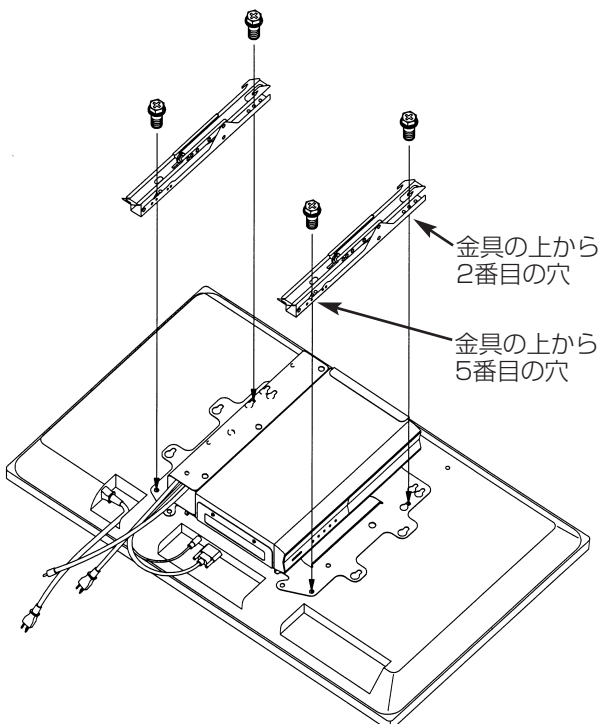
W37-PDT1

- ① 付属のブラケット（右）、（左）をM6×18ネジ4本でモニター金具に取付けてください。
- ② プラズマモニター背面にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



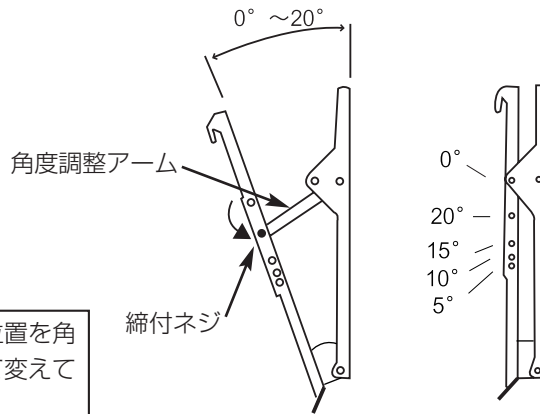
W42-PD3000, W42-PDH3000, W42-PDH2200

- プラズマモニター背面にモニター金具2個をM6×18ネジ4本で取付けてください。



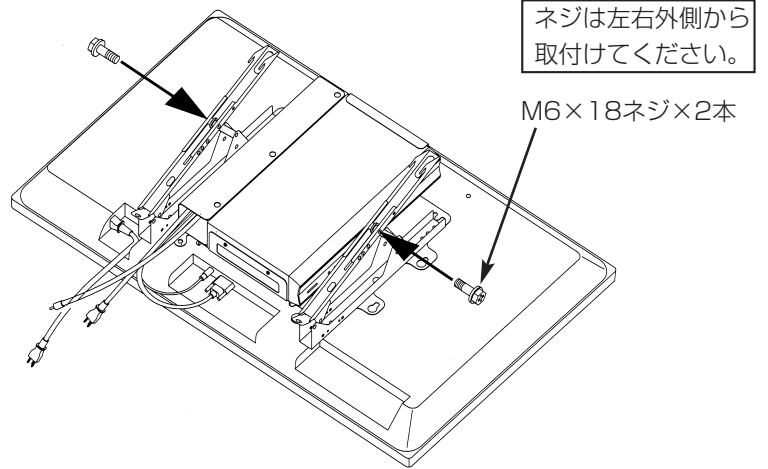
プラズマモニターの画面角度の調整

- この壁掛けユニットは、モニター金具両側面のネジの締付位置を変えることによりプラズマモニター画面の壁面に対する角度を0°、5°、10°、15°、20°に調整することができます。



ネジの締付位置を角度に対応して変えてください。

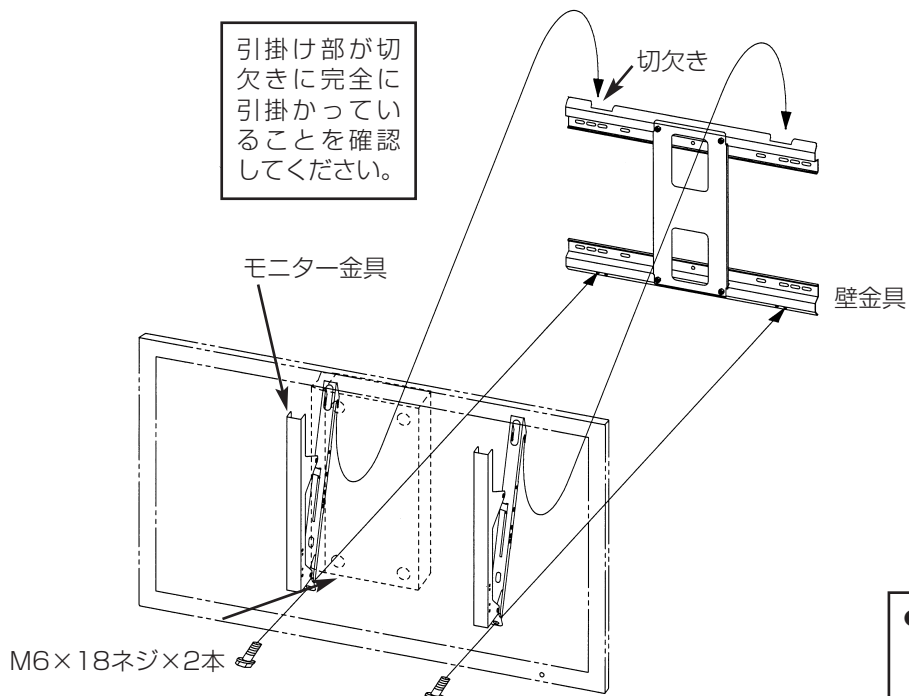
- 壁面に取付ける前に、必要に応じて角度調節アームの位置を変え、最適な角度の取付け穴に締付ネジを取付けてください。このとき傾きの角度は必ず左側の金具と右側の金具が同じになるようにしてください。



ネジは左右外側から取付けてください。

プラズマモニターの壁金具への取付け

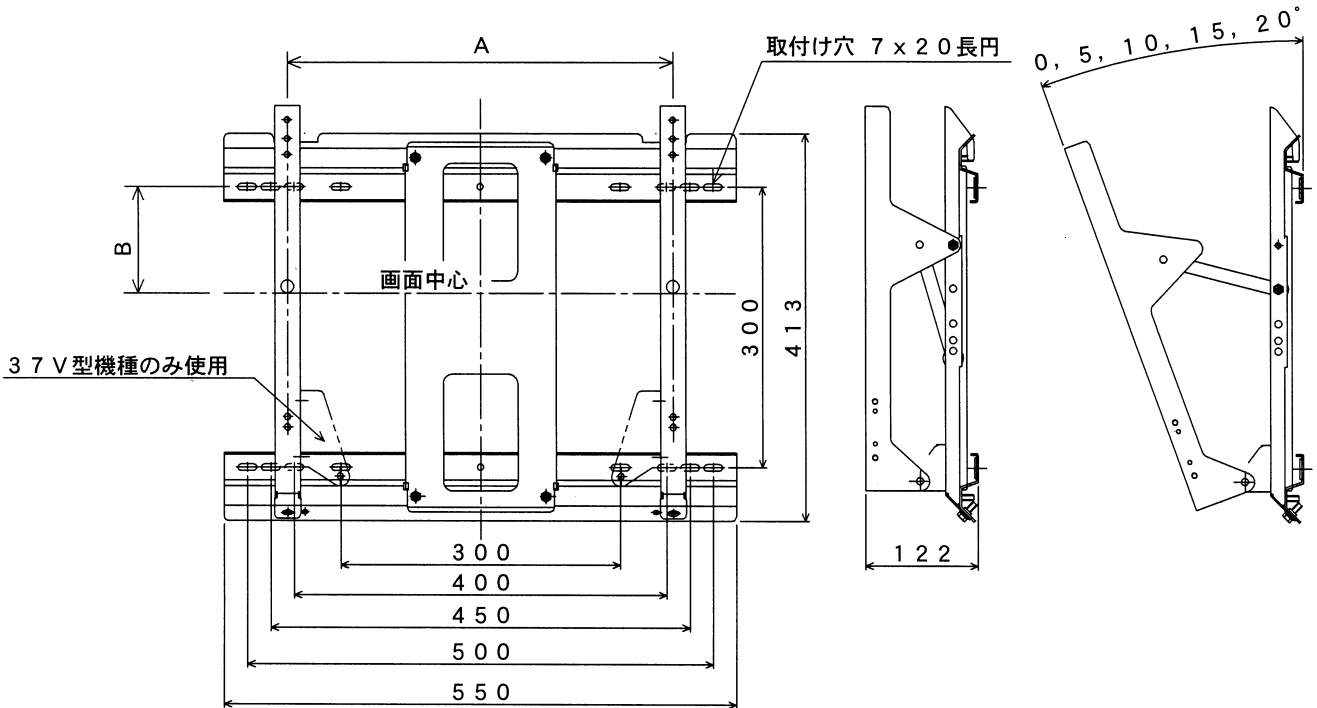
- モニター金具上部の引掛け部を壁金具上部の切欠きに差し込んで引掛けてください。
- 底面側からM6×18ネジ2本でモニター金具と壁金具を固定してください。
- プラズマテレビの壁面への取付けが十分に確実であることを確認後、配線を接続してください。



●プラズマテレビは必ず2人以上で運んでください。

製品仕様

外形寸法



プラズマテレビ機種別寸法表

型別	プラズマテレビ機種名		A寸法	B寸法
	機種名	機種名		
32V	W32-PD3000	W32-PDH3000	377	106
	W32-PDH2200			
37V	W37-PD3000	W37-PDH3000	414	100
	W37-PDH2200	W37-PDT1		
42V	W42-PD3000	W42-PDH3000	414	51
	W42-PDH2200			

質量 4.0kg

主な素材 鋼板

表面処理 ダークグレー静電塗装

角度調整 0、5、10、15、20° (5段階)

取付対象製品

日立プラズマテレビ	32V型/ W32-PD3000	W32-PDH3000	W32-PDH2200
	37V型/ W37-PD3000	W37-PDH3000	W37-PDH2200
	W37-PDT1		
	42V型/ W42-PD3000	W42-PDH3000	W42-PDH2200

この壁掛けユニットは株式会社日立製作所の認定を受け、
朝日工業株式会社が販売するものです。

朝日工業株式会社

〒441-3111 愛知県豊橋市原町字蔵社88番地
電話 (0532) 41-2118